

こども分科会

【平成 28 年度の活動報告について】

○ 子育て安心パッケージ

子育てに対する不安や負担などを和らげ、安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て支援事業の充実を図りました。

1 第 3 子プレミアム応援

3 人以上の子どもがいる「多子世帯」の経済的負担を軽減しました。

18 歳未満の子どもが 3 人以上いる世帯の 3 番目以降の子どもの、放課後児童クラブの保育料と小中学校等の給食費を無料化

2 子育て応援ステーションかがっこネット開設

10 月 3 日に専門職(保健師、保育士、社会福祉士、家庭相談員)が当事者目線で子育て家庭の個別のニーズを把握しながら、総合的にコーディネートし、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない相談支援を行う、子育て応援ステーションかがっこネットを保健センター内に開設しました。

3 「楽しい遊び場」構想基本計画策定事業

市内に遊び場が少ないとの保護者などの声を受けて、小さい子どもたちが天候に左右されず、安全に遊べ、駐車スペースが十分確保されるなど、子育て世代のニーズに対応した「魅力ある楽しい遊び場」を整備するための基本計画を策定しました。

○第 1 回健康福祉審議会こども分科会（第 1 回子ども・子育て会議） 【4 月 20 日(水)】

- 1 「健康福祉審議会こども分科会（子ども・子育て会議）」について
- 2 加賀市の子育て支援について
 - (1) (仮称) 子育て世代包括支援センター開設事業
 - (2) (仮称) 子どもの楽しい遊び場づくり事業
- 3 「公立保育園再編基本計画」について
- 4 専門部会の設置について
- 5 児童福祉法等の一部を改正する法律案の概要 など

◎第 1 回専門部会【4 月 27 日(水)】

- 1 専門部会について
- 2 (仮称) 子育て世代包括支援センターの概要について
- 3 加賀市の子育て世代の現状と課題および支援とサービスについて
- 4 ネーミングについて
- 5 先行事例等について

◎第 2 回専門部会【5 月 31 日(火)】

- 1 先進地事例等の報告について
- 2 利用者支援専門員の役割と支援体制について
- 3 遊びと現状等について
- 4 コンセプト(基本方針)について
- 5 基本方針に基づく遊び場等について

◎第 3 回専門部会【6 月 30 日(木)】

- 1 利用者支援の支援体制について
- 2 市民への周知の内容等について
- 3 開設までのスケジュールについて
- 4 コンセプト(基本方針)について
- 5 保護者等の意見について
- 6 候補地の現状等について

○第2回健康福祉審議会こども分科会（第2回子ども・子育て会議） 【8月24日(水)】

- 1 専門部会の報告について
 - (1) (仮称) 子育て世代包括支援センター開設
 - (2) (仮称) 「楽しい遊び場」構想基本計画策定
- 2 今後のスケジュールについて
- 3 「公立保育園再編基本計画」について
- 4 平成29年度 保育園・認定こども園・幼稚園の入園申込について
- 5 子育て応援ステーションかがっこネット開設記念講演会について

◎第4回専門部会【10月5日(水)】

「楽しい遊び場」構想 基本計画について

◎第5回専門部会【10月31日(水)】

「楽しい遊び場」構想 基本計画について

◎第6回専門部会【12月14日(水)】

- 1 基本方針に基づく遊び場等について
- 2 「楽しい遊び場」構想 基本計画について

○第3回健康福祉審議会こども分科会（第3回子ども・子育て会議） 【12月21日(水)】

- 1 子育て応援ステーションの運営状況等について
- 2 専門部会の報告について
「楽しい遊び場」構想基本計画について
- 3 「公立保育園再編基本計画説明会」について
- 4 保育園の入園児童数の推移について
- 5 その他

【平成29年度の活動計画について】

○ 子育て安心パッケージ

子育てに対する不安や負担などを和らげ、安心して子どもを生み育てることができるよう、子育て支援事業を更に充実させます。

1 保育料の軽減

平成29年9月から、①保育園等に同時入園する第2子を無料に、②18歳までの児童がいる世帯のうち1番目の園児を半額に軽減します。

2 多子世帯放課後児童クラブ利用助成事業

第3子(所得制限なし。)に加えて、低所得(年収360万円未満)の第2子の保育料を無料化します。

3 多子世帯病児・病後児保育料無料化事業

①年収360万円未満の第2子、②年収640万円未満の第3子の保育料を無料化します。

4 保育園途中入園円滑受入事業

法人立保育園において、年度途中の児童の入園に備え、年度当初から配置基準を超えて保育士等を配置している場合、その人件費相当額を助成します。

5 親子スマイリーネット事業

絵本を通して、対話の楽しさと重要性を伝え、安定した親子関係の基礎づくりを支援するほか、相談の記録や対応等の情報を集約化するシステムを導入し、継続した相談支援を行ないます。

6 楽しい遊び場整備事業

子どもが天候に左右されずに楽しめる、大型遊具やフリースペースを備えた楽しい安全な遊び場を、中央公園体育館の建物を活用し、整備を行います。

○ 子どもの貧困対策

小中学生に対する、家庭学習支援の拡充や、「子育て応援ステーション かがっこネット」における総合的な相談支援の充実、母子家庭への自立支援助成費の大幅な増額などをはじめ、幅広い施策を複合的に展開し、子どもたちが生活面の不安を感じることなく、成長していける環境づくりに努めます。

【資料等】 子育て安心パッケージ

